

SAVE NET

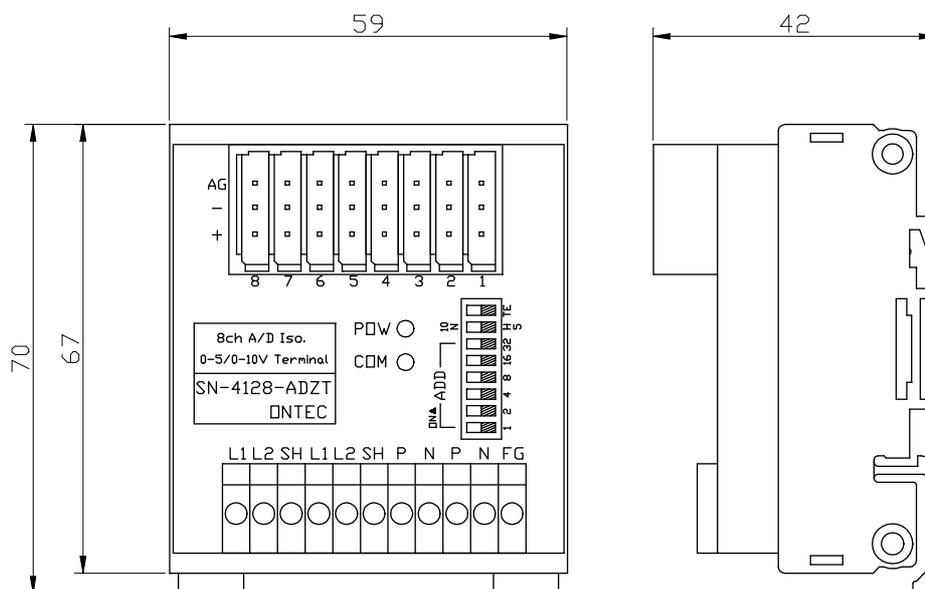
小型アナログ入力ターミナル

仕様書

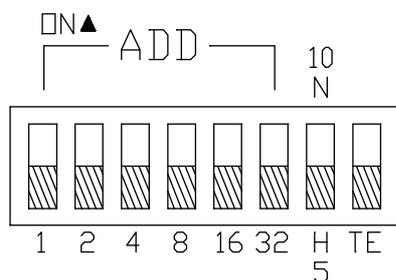
電源絶縁 A/D 8 チャンネル SN-4128-ADZT

絶縁入力アナログターミナル A/D 8CH (電源とアナログ間絶縁)

1. 外形図



2. スイッチの設定



ADD: ターミナルアドレスの設定

H/N: 入力レンジ切換

OFF: 0V (000h) ~ 5V (FFFh)

ON: 0V (000h) ~ 10V (FFFh)

TE: 終端設定、配線上終端になるターミナルのみ必ず ON に設定する

出荷時設定は全てOFF

3. LED表示

名称	機能
POW	電源投入時は常時点灯する 消えているときは電源がOFF
COM	SAVENET 通信時に点灯する 消えているときは通信していないか、配線が外れている

4. 仕様

項目	仕様
チャンネル数	8チャンネル
型番	SN-4128-ADZT
入力測定範囲	5Vレンジ 0V~5V 10Vレンジ 0V~10V レンジはスイッチにて設定
入力インピーダンス	100kΩ
電圧入力範囲	DC±10V(対アナログGND)
アナログ信号入力耐圧	DC±15V アナログ入力±間 アナログ入力ーアナログGND間
変換出力	12ビットバイナリ フルスケール 10Vレンジ: 0V(000h)~10V(FFFh) 5Vレンジ: 0V(000h)~5V(FFFh)
分解能	フルスケールの1/4095 10Vレンジ: 10/4095=2.4420mV —— 1カウントの分解能 5Vレンジ: 5/4095=1.2210mV —— 1カウントの分解能 測定結果に上記の値を掛けると電圧値になる
精度	±0.3%フルスケール (25℃)
変換時間	0.5ms(内部1点)
LED	POW: 電源投入時に常時点灯 COM: 通信時に点灯
絶縁耐圧	DC200V AC120V 1分間 通信ラインー電源GND間 アナログ入力ー電源GND間 電源GNDー電源シールド間は47Vバリスタで保護されています
耐ノイズ ノイズシミュレータ法	ノーマルモード ±800Vp-p (パルス幅1μs, 50ns) コモンモード ±1500Vp-p (パルス幅1μs, 50ns) 伝送路 ±1500Vp-p (パルス幅1μs, 50ns)
電源	DC24V±10%
ヒューズ	自動復旧型過電流ヒューズを基板に搭載
使用周囲温度	-10~45℃ (但し結露なき事)
使用周囲湿度	35~85%RH (但し結露なき事)
保存温度	-20~+70℃
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐振動	JIS C 0040 準拠 10-55Hz、複振幅0.75mm ー掃引/1分間 X, Y, Z各10分
耐衝撃	JIS C 0041 準拠 98m/s ²
消費電流	100mA以下(但し、入出力機器の消費電流は含みません。)
質量	約120g

5. アナログ信号コネクタ

信号名	機能
AG	内部アナログGND
-V _n	CH _n アナログ-
+V _n	CH _n アナログ+

3線圧接式コネクタ 電線の被覆をむかずに加工が可能で専用工具が不要(プライヤを使用)

使用コネクタ PRS-8PS (東洋技研)

適合コネクタ PRS-3CN-2224 (AWG22~24 用) PRS-3CN-2628 (AWG26~28 用) (東洋技研)

1セット18個入り(約2台分)

6. 通信/電源コネクタ

L1	L2	SH	L1	L2	SH	P	N	P	N	FG
----	----	----	----	----	----	---	---	---	---	----

名称	機能
L1	SAVENET L1
L2	SAVENET L2
SH	SAVENET シールド中継
P	24V電源 +
N	24V電源 -
FG	接地

同じ信号名は内部で接続されています。

使用端子台 FFKDS/V-3.81×10 + FFKDSA1/V-6.35×1 (PHOENIX)

適合電線 AWG 単線 0.14~1mm² より線 0.14~1mm² AWG26~18

7. 配線の注意

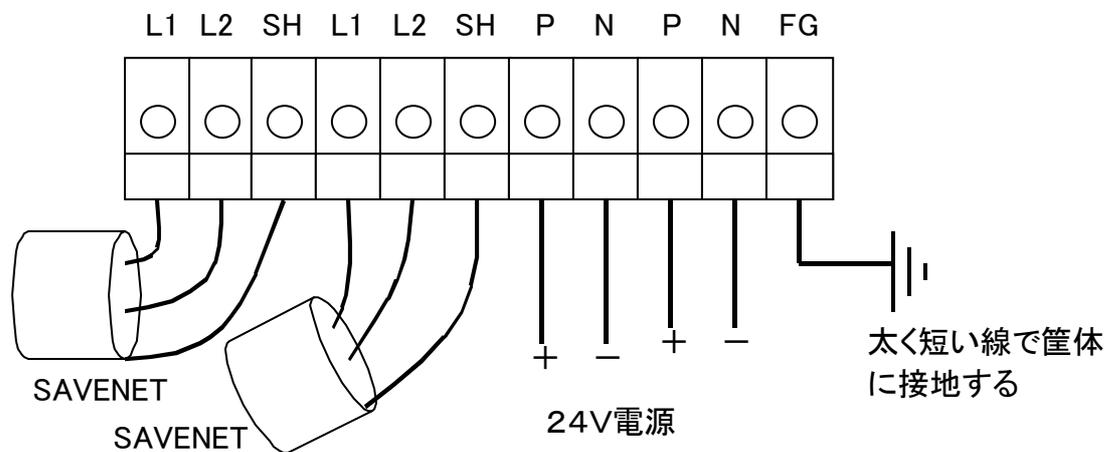
シールド線はAG:アナログGNDに接続しますが、周囲の環境でふらつく場合などは、必要に応じてFGや電源-に接続してください。

+24電源とアナログ系は絶縁しています。

アナログチャンネル間は±10Vの範囲で差動入力電圧を測定します。入力電圧範囲を超えないようにするために、AGは外部センサ(相手機器)のGNDに接続してください。

8. 接続方法

端子部の接続方法



アナログ部の接続方法

